

<p>課題</p>	<p>空き家を地域のためや公共な活用したいという相談は多いが、家族関係や・近隣関係を含めて、貸したい所有者が増えない。 太宰府市内の空き家活用にまつわる情報発信数・や活用手法数が少ない。</p>
<p>目的</p>	<p>①活用の潜在ニーズの顕在化⇒空き家所有者へのアプローチを図る ②空き家の貸し手借り手のマッチングの手法・機会の創出 ③持続可能な地域に寄り添ったビジネスへの発展</p>
<p>取組内容</p>	<p>①太宰府市における空き家活用のための環境整備 ・空き家の活用状況の見える化 ・空き家の活用希望団体や活動の見える化 ・空き家所有者への発信(セミナー・サミット等) ・相談窓口の継続・発展 ②地域に寄り添った実践的な空き家活用の手法等の実証調査研究 ・空き家活用の実践 ・空き家の活用手法の検討</p>
<p>成果</p>	<p>空き家の活用事例・空き家活用希望団体の活動状況を掲載 ・各種周知活動 調査研究レポート</p>

「第3回空き家サミット」
～地域に必要とされる
空き家の活用とは～



空きアパートでのマルシェ
大学生・入居者コラボ



多世代交流の居場所作り
医療・福祉・大学・行政



インターネットラジオでの発信
空き家活用希望団体



①太宰府市における空き家活用の環境整備

空き家の活用状況の見える化

空き家活用事例の整理・検証 ⇒ 情報発信



空き家活用を希望する団体のグループ化



空き家の活用を希望する団体や活動等の見える化

各団体の活動に関する広報活動



空き家活用の企画検討



各団体の活動広報 インターネットラジオ発信

HPでの発信

①太宰府市における空き家活用の環境整備

空き家活用のニーズを空き家所有者等へ届ける

セミナー・相談会の開催



・毎回相談を受けた際に、空き家の解決出口の一つとして、これまで紹介してこなかった空き家活用のニーズをお伝えしたことで、前向きに活用について考えてもらうきっかけとなり、空き家の活用について家族間での調整に入っている案件がでてきた。

空き家サミットの開催

2022/1/28 第3回空き家サミット
～地域に必要とされる空き家の活用とは～

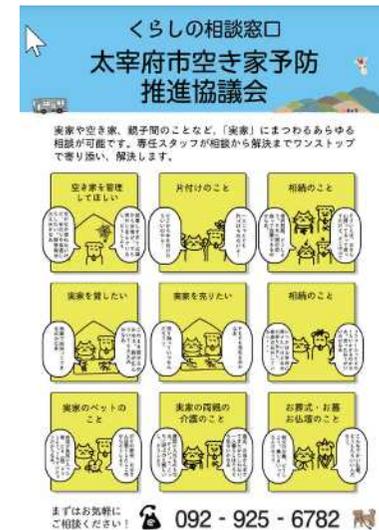


・空き家活用を実践している学生や空き家の活用を希望する団体をサポートしている生活支援コーディネーターらの話に、自治会の代表や参加者である地域住民らから、「地域のためになる色々な活動をしていることが分かり感心した」「空き家問題をさまざまな角度から解決する事例が興味深かった」などの意見が出て、自治会や地域の方々に空き家活用のニーズを伝えるいい機会となった。
・一方、「各自治会の実情をもっと聞きたい」「自治会間での情報交換が必要」などの意見もあり、次回の空き家サミットでは、自治会に焦点を当て、市内44自治会の空き家に対する取り組みについて発表・共有する場を設けることも検討したい。

①太宰府市における空き家活用の環境整備

太宰府市と連携による「くらしの相談窓口」の継続

年度	相談件数	解決件数
平成30年度	12 件	7 件
令和元年度	51 件	38 件
令和2年度	73 件	49 件
令和3年度※1月時点	51 件	16 件



市への提供チラシ



相談の多様化
オンライン相談等



市との情報交換



相談員向け研修会



市の封筒への掲載

②地域に寄り添った実践的な空き家活用の手法等の実証調査・研究

太宰府市空家予防推進協議会による空き家活用の実践



DIYリノベ



日替わり賃貸



空き家解体→定借



地域還元希望のマッチング

空き家の活用手法の検討



シェアハウスの検討など

協議会が間に入ることによって、太宰府市内における空き家等所有者と空き家活用希望者の活用条件の合意形成を促し、空き家等の解消やマッチングの創出をワンストップで実践した。

事業名称を記載（ 事業主体名を記載 ）

発表資料作成あたりの留意事項

課題	任意の事業名称（※住宅市場を活用した空き家対策モデル事業ではない。事業報告書記載の事業名称と揃える）と、（ ）内に事業主体名を必ず記載してください。
目的	※各項目について、簡潔に記載してください。 ※表や文字のサイズは適宜変更してかまいませんが、この表のみのスライドにならないようにしてください。
取組内容	
成果	

※取組内容の詳細や成果(物)の内容などについて、各団体の取組内容に即して工夫の上、図表や写真を交えて記載してください。

※取組の特徴となる部分や取組効果など、貴団体の取組のアピールポイントとなる部分をメインに記載してください。

※添付又は作成する図表や写真、文字の大きさは自由ですが、内容が第3者にも伝わる大きさとしてください。

※本資料は発表時に画面に投影するようにしてください。動画配信時にはHPでも期間限定で公開します。

※zoomの動画作成方法参考URL: <https://media.tebiki.jp/022>

⇒画面共有で発表資料スライドを見せ、自分のカメラ画面は最小化して画面全体の端に映すイメージです。

※A4用紙1枚～6枚に収まるように要点を簡潔に記載してください。

※完了実績報告時には、当該様式を使いA4用紙1枚に収めていただく必要があります。

完了実績報告書類の過去の参考例は国土交通省ホームページ

(https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk3_000062.html)をご参照ください。